

2023（令和5）年度 第1回「学校評価アンケート」結果の概要

（※昨年度第1回アンケート結果との比較に基づいて報告）

1. 地域とのかかわりについて

①番号「1」の生徒のあいさつに関する評価は、保護者の評価が下がっている。「4」の学校からの情報発信は向上した。昨年度途中から更新が留まっていたホームページを4月以降定期的に更新したためだと考えられる。「5」「6」職員の地域との関わりに関しては、教員の自己評価が下がっている。

→（改善に向けて）

○生徒の地域でのあいさつについては、継続的に指導する。

○職員の地域との関わりについては、総合や地域行事等との関連の中でできる範囲で地域に関わっていくよう努める。

2. 生き方の学習について

②職員、生徒とも評価は下がっている項目が多い。保護者は上がっている。

→（改善に向けて）

○2学期以降の進路学習等を通して、将来を見据えた進路選択や、社会で生きていく上での姿勢・生き方について、実例や実践を交え具体的に伝えるよう意識して指導に当たる。

3. 学力の向上について

③生徒、保護者の評価は、昨年度と比較すると上がっている項目が多い。ただし、授業の「11」「めあて」の提示、「12」「まとめ」「振り返り」の場の設定は、教職員、生徒の評価は下がっている。「13」～「15」の指導の工夫関連は、生徒は高評価を示している。

→（改善に向けて）

○授業の「めあて」「まとめ」については、全授業者が共通して行っていくこととして確実に取り組んでいく。

④「23」小野中スマホルールの遵守に関する保護者の評価が極端に下がっている。→家庭学習時間が確保されていないことが予想される。

→（改善に向けて）

○本年度も育友会総会が書面開催となり、「小野中スマホルール」について話題にする場面が設定できなかった。

○小野中スマホルールに関しては、昨年度までは、育友会で小中連携した取組として実践されていたが、本年度は単独の取組となった。

学校としては、育友会と連携しながら、生徒指導部や研究、学習面から対応するとともに、学校だより、ホームページ、学年・学級通信などを通じて継続して周知啓発していく。

4. 一人ひとりを大切にする指導について

⑤職員は下がっているが、生徒・保護者とも上がっている。

→（改善に向けて）

○個に応じた指導を行っている姿勢が、一定程度は生徒、保護者には伝わっているものとする。忙しく時間がない中ではあるが、工夫しながら、生徒、保護者に対するきめ細やかなコミュニケーションを図っていくことが大事である。

5. いじめ防止について

⑥職員、生徒は下がっている項目が多く、保護者は上がっている。しかし、「31」「32」は依然として、保護者の評価は低いのは課題である。

→（改善に向けて）

○未然防止、早期発見、生徒理解のために、「学校生活を楽しくするアンケート」を今後も毎月実施し、時機を逃さず対応していく。

○いじめ根絶集会や人権集会を通して生徒たちによる意識改革や、日常的な学級担任講話、道徳・学活等での指導、学校だより、ホームページ、育友会総会等により、いじめ防止の姿勢を明確に示していく。

6. 生徒会活動について

⑦教職員、生徒、保護者ともに評価は高い。しかし、昨年度との比較では、教職員、生徒の多くの項目で低下傾向である。

→（改善に向けて）

○総じて一定の理解が得られていると考えるが、生徒がより主体的に活発に活動し、生徒同士でよりよい学校づくりを行っている姿、雰囲気が出てくるように、指導・支援を職員全体でしていく必要がある。

令和5年度（第1回）小野中学校「学校評価アンケート」比較集計

※目標値3.2(80%)以上

評価項目	番号	評価内容	職員		生徒		保護者	
			R4	R5	R4	R5	R4	R5
地域とのかかわりについて	1	地域でのあいさつ	3.1	3.1	3.4	3.4	3.0	2.9
	2	地域行事への参加	3.3	3.3	2.7	2.7	2.8	2.8
	3	地域への関心	3.1	3.2	2.7	2.7	2.4	2.4
	4	学校だより等での情報発信	3.4	3.8	3.4	3.4	2.9	3.3
	5	職員の地域活動等への参加	3.5	3.1			3.1	3.2
	6	職員の地域との関り	3.5	3.4				
生き方の学習について	7	進路指導、進学指導への取組	3.5	3.5	3.4	3.3	3.1	3.2
	8	将来に関わる講話や体験活動	3.6	3.4	3.3	3.2	3.0	3.0
	9	夢や希望を促す取組	3.4	3.3	3.0	3.1	2.7	2.9
	10	将来に向けての礼儀作法やマナー指導	3.2	3.4	3.4	3.4	2.9	2.8
学力の向上について	11	授業の「めあて」の提示	3.4	3.1	3.6	3.5		
	12	授業の「まとめ」「振り返り」の場の設定	3.3	3.1	3.3	3.3		
	13	授業の見通しの提示			3.4	3.5		
	14	わかりやすい言葉やICTの活用	3.1	3.1	3.3	3.4		
	15	思考・グループ活動の場の設定	3.0	3.3	3.5	3.6		
	16	自主学習ノートの取組			3.3	3.3		
	17	「きくこと」を意識した授業参加			3.4	3.4		
	18	身につけさせたい学力の明示	3.4	3.3			2.8	2.9
	19	学力向上のための取組の明示					2.8	3.0
	20	学力向上のための家庭・小学校との連携	2.9	2.9				
	21	学力向上にかかるデータの活用	3.0	3.4				
	22	家庭学習の仕方の提示					2.8	2.9
23	「小野中スマホルール」の遵守			3.2	3.2	3.2	2.6	
一人一人を大切に する指導について	24	一人一人への観察			3.1	3.4		
	25	不安や悩みの理解	3.4	3.2	3.2	3.3	3.0	3.0
	26	性格や特性にあった指導	3.5	3.3	3.1	3.1	2.9	3.1
	27	ほめて認める指導	3.3	3.4	3.1	3.2	3.1	3.1
	28	教職員・家庭との情報の共有	3.6	3.6				
	29	家庭での会話					3.2	3.2
いじめ防止について	30	いじめ防止基本方針の明示、理解	3.6	3.5			2.9	3.0
	31	いじめの早期発見	3.6	3.6	3.3	3.2	2.9	2.9
	32	いじめを許さない雰囲気	3.2	3.1	3.0	3.0	2.8	2.9
	33	いじめ対応への理解	3.5	3.5				
	34	いじめへの発言や行動			3.4	3.3		
	35	いじめ防止のための環境、相談窓口			3.3	3.3	2.9	3.0
生徒会活動について	36	自主的な生徒会活動	3.4	3.2	3.5	3.5		
	37	積極的なボランティア活動	3.6	3.4	3.5	3.2	3.1	3.2
	38	生徒会活動による責任感の伸長	3.5	3.3			3.3	3.3
	39	人権尊重やいじめ根絶にかかる活動	3.6	3.4	3.6	3.4		
	40	生徒会活動による協調性の伸長	3.5	3.3			3.2	3.1
	41	生徒会活動への積極的参加			3.4	3.3	3.2	3.2